

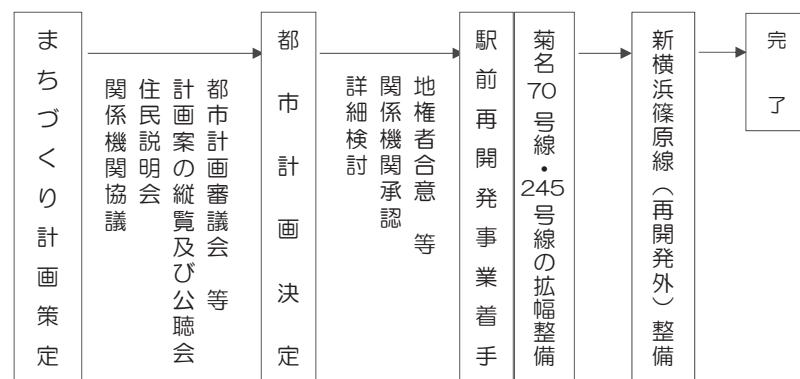
【まちづくり計画の進め方（案）】

今回、地域の声も踏まえ、策定するまちづくり計画の内容は、関係機関との協議を実施し、住民説明会、計画案の縦覧及び公聴会、都市計画審議会等を経て、都市計画として決定した後、事業化を目指します。

現在、駅前再開発の対象エリアである新横浜駅篠原口の駅前約3.5haの範囲を対象に、地権者の皆様が準備組合を結成し、市街地再開発事業の実現に向けて検討を進めています。

都市計画決定後、詳細検討を進め、関係機関の承認や地権者の合意形成が概ね整ったところで、市街地再開発組合が、駅前再開発事業に着手する予定です。横浜市は、駅前再開発事業にあわせて菊名70号線および菊名245号線の拡幅整備を実施します。

新横浜篠原線については、駅前再開発事業の範囲内は、駅前再開発事業とあわせて整備し、駅前再開発事業の範囲外は駅前再開発事業完了後、進めていきます。



【お問い合わせ】 都市整備局都心再生課 森・高田 電話：045-671-3858

新横浜駅篠原口のまちづくり計画（案）について

日頃より横浜市政にご理解ご協力ありがとうございます。

横浜市では、新横浜北部と比較して道路等の都市基盤が十分でなく、課題のある新横浜駅南部地区^{※1}を対象にまちづくりの検討を進めてきました^{※2}。

このたび、新横浜駅の篠原口を中心としたまちづくり計画（案）を作成しましたので、地域の皆様にお示しいたします。

また、篠原口のまちづくり計画（案）に関するご意見を募集しております。ぜひ以下の宛先に地域の皆様の声をお寄せください。

【宛先】

横浜市都市整備局都心再生課 新横浜担当 あて

Email : tb-shinyokoiken@city.yokohama.jp

郵送 : 231-0005 横浜市中区本町 6-5-10

Fax : 045-664-3551



メールが開きます。

開かない場合は直接メールアドレスを入力してください。

郵送やFax等でもご意見承ります。様式は問いません。（令和5年3月31日まで）

※1 新横浜駅南部地区土地区画整理事業区域、新幹線南側の港北区篠原町および大豆戸町に係るエリア（内面参照）

※2 平成15年に新横浜駅南部地区土地区画整理事業を廃止しましたが、都市計画は残っています。下水道の整備や道路の改善など、まちの課題に対応するため、平成22年に「新横浜駅南部地区の新たなまちづくりの考え方」を定め、これに基づいて検討を進めてきました。詳しくは横浜市ホームページ <https://www.city.yokohama.lg.jp/> を参照ください。

（「横浜市 篠原口のまちづくり」で検索）



【新横浜駅篠原口のまちづくり計画（令和5年2月）】

案

- (1) 新横浜篠原線の線形・幅員を変更して整備し、快適な駅アクセスを目指します。
- (2) 市街地再開発事業により、まちの顔となる駅前空間を形成します。
- (3) 菊名70号線、菊名245号線の拡幅整備により、地域の交通課題を改善します。
- (4) 新横浜駅南部地区画整理事業と新横浜南口線の都市計画は廃止します。

策定されたまちづくり計画は、裏面の【まちづくり計画の進め方（案）】のように実行に移していく予定です。

